

令和2年度 農林水産部当初予算(一般会計)要求の概要

(単位：千円)

| 区分 | 2年度当初要求額 | 元年度7月補正後予算額 | 増減額 | 増減率 |
|---------|------------|-------------|-------------|-------|
| 事業費 | 59,098,200 | 56,582,926 | 2,515,274 | 4.4% |
| うち公共事業費 | 31,360,028 | 33,222,526 | △ 1,862,498 | △5.6% |

I 要求のポイント

活力

1 挑戦と努力が報われる農林水産業の実現

【基本方針】

県内の農林水産業を魅力のある儲かる産業として成長させるため、経営力のある担い手の確保・育成から生産基盤の整備、マーケット起点の商品(もの)づくり、国内外の流通対策までを全体として見通し、構造改革を更に加速させます。また、市町村や関係団体と施策方針等を共有し、農林水産業による創出額の目標達成に向けて連携して取り組みます。

(1) 構造改革の更なる加速

農業所得の増大に向け、水田の畑地化等による高収益な園芸品目への転換が喫緊の課題です。担い手の営農形態等に応じた育成方針を明確にした上で、優良農地の集積・集約化、園芸品目の導入リスクや初期投資の軽減、安定した販路確保(出口対策)等を重点に、総合的かつ戦略的に対策を講じる必要があります。また、リーディングブランドである「おおいた和牛」を中心として、全国トップレベルの肉用牛産地づくりを進めます。林業では、循環型林業の確立による林業・木材産業の成長産業化、水産業では漁船漁業の資源管理の徹底や養殖業の生産・流通体制の強化に取り組むほか、生産現場の課題解決に向け、スマート技術の積極的な活用と導入効果を高めるPDCAサイクルの徹底を図ります。

(2) マーケットインの商品づくりの加速

国内消費の縮小などにより産地間競争が激しくなる中、マーケットインの発想を生産振興の中心に据え、県オリジナルいちご「ベリーツ」や質・量ともに日本一の乾しいたけ、かぼす養殖魚などの生産・流通拡大を進めます。加えて、食品企業と連携した産地づくりやJGAPの認証取得の促進、有機農産物市場の成長に対応できる生産・出荷体制の構築も重要です。また、大分青果センターやRORO船の活用により、農産物等の効率的な大量輸送やモーダルシフトを進める必要があります。海外展開では、自由貿易の進展などを好機と捉え、輸出相手国・品目・取引量の拡大を基本に、輸送コストや輸出規制等を総合的に判断し、戦略的に取り組みます。

(3) 産地を牽引する担い手の確保・育成

担い手の確保・育成には、研修制度の充実等に加え、就業初期の負担軽減など円滑な経営開始等を支援することが重要です。また、農林水産業を儲かる体質へと転換するため、優れた経営感覚と実践力を持ち、地域・産地を牽引する大規模な担い手や参入企業などの確保・育成も必要です。労働力が不足する中、高齢者や女性、障がい者など誰もが活躍できる環境整備を進めます。

(4) 元気で豊かな農山漁村づくり

日本型直接支払制度や直売所等を活用した中山間地域の活性化、ジビエ振興を含む鳥獣害対策の充実、森林経営管理制度による経営放棄林の整備などが重要です。防災・減災対策では、防災重点ため池の計画的な改修・廃止やハザードマップ等の整備に取り組むほか、河川沿いの広葉樹林化など災害に強い基盤づくりを着実に進めます。

II 事業体系（県政推進指針）

2 活力 —いきいきと働き地域が輝く活力あふれる大分県—

（1）挑戦と努力が報われる農林水産業の実現

①構造改革の更なる加速

| | |
|---------------------|-----------|
| 農地中間管理推進事業 | 445,741 |
| 新 大規模園芸産地形成促進事業 | 83,781 |
| 新 水田畑地化等基盤整備促進事業 | 12,300 |
| 活力あふれる園芸産地整備事業 | 2,443,007 |
| 新 肉用牛新規参入促進特別対策事業 | 37,708 |
| 肉用牛競争力強化対策事業 | 374,698 |
| 肉用牛生産基盤拡大支援事業 | 1,336,681 |
| 新 肥育・繁殖牛生産性向上緊急対策事業 | 40,251 |
| おおいた和牛流通促進対策事業 | 48,747 |
| 林業事業体強化推進事業 | 186,938 |
| 主伐・再造林システム構築事業 | 69,133 |
| 再造林促進事業 | 646,120 |
| 林業専用道整備促進事業 | 785,760 |
| 原木中間集積地整備事業 | 55,778 |
| 新 資源造成型栽培漁業推進事業 | 76,649 |
| 種苗生産施設整備事業 | 789,763 |
| 養殖マグロ成長産業化推進事業 | 48,839 |
| 新 ヒラメ養殖業生産体制強化支援事業 | 12,550 |
| 沿岸漁場基盤整備事業 | 1,084,245 |
| スマート農業普及拡大事業 | 10,602 |

②マーケットインの商品づくりの加速

| | |
|---------------------|---------|
| 新 「ベリーツ」ブランド確立対策事業 | 29,078 |
| 「おおいたの有機」産地づくり加速化事業 | 27,772 |
| GAPを活かす産地育成事業 | 13,232 |
| 食品企業連携産地拡大推進事業 | 184,927 |
| 新 園芸品目等広域流通体制整備事業 | 47,000 |
| しいたけ消費拡大推進事業 | 34,702 |
| 県産水産物流通拡大推進事業 | 12,097 |
| 農林水産物輸出需要開拓事業 | 43,705 |

③産地を牽引する担い手の確保・育成

| | |
|-----------------|--------|
| 新 新規就農者負担軽減対策事業 | 65,890 |
| 女性就農者確保対策事業 | 48,631 |
| 新 農福連携推進事業 | 1,800 |
| 乾しいたけ新規参入者支援事業 | 35,892 |

④元気で豊かな農山漁村づくり

| | | |
|---|-----------------|------------|
| — | 中山間地域等直接支払事業 | 2,134,973 |
| — | 集落営農構造改革対策事業 | 84,240 |
| — | 農業農村整備事業 | 12,512,377 |
| — | 鳥獣被害総合対策事業 | 759,987 |
| — | 市町村森林管理体制整備支援事業 | 40,536 |
| — | 災害に強い森林づくり推進事業 | 72,659 |
| — | 予防治山事業 | 1,172,640 |
| — | 全国育樹祭開催準備事業 | 84,468 |

(8) 活力みなぎる地域づくりの推進

①地域の元気の創造

| | | |
|---|--------------------------|-------|
| — | 新 姫島新規漁業就業者確保支援事業 | 5,320 |
| — | 新 宇目くり産地拡大スタートアップ事業 | 2,400 |
| — | 新 酸素発生機導入による養殖ヒラメの経営強化事業 | 5,122 |

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

令和2年度 農林水産部当初予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a15000@pref.oita.lg.jp (農林水産部農林水産企画課)

令和2年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

| 事業名 | 令和2年度 当初要求額 <small>〔前年度7月補正後 予算額〕</small> | 事業概要 | 所管課 |
|---------------------------------|---|---|------------------|
| 1 農地中間管理推進事業 | 445,741 (447,211) | 担い手への農地集積と集約化により、農地利用の高度化を図るため、農地の中間的な受け皿である農地中間管理機構の運営を支援する。 【新】 人・農地プランの中心経営体向け中間保有農地の管理費助成など 〔債務負担行為 187,000千円〕 | 農地活用・集落営農課 |
| 特 2 大規模園芸産地形成促進事業等 | 96,081 (0) | 大規模な園芸産地を育成するため、市町村策定の園芸団地づくり計画に基づく取組に対して重点的に支援する。 ・水田作野菜の販売額が再生産費を下回る際の補償の仕組みづくり ・果樹の品質安定等に必要な用水確保のための水源調査 など | 園芸振興課 農村整備計画課 |
| 3 活力あふれる園芸産地整備事業 | 2,443,007 (2,229,343) | 戦略品目等のさらなる産出額向上を図るため、栽培施設の整備等を支援する。 【新】 民間企業等と連携した機械の転リース方式の導入 など | 園芸振興課 |
| 新 4 肉用牛新規参入促進特別対策事業 | 37,708 (0) | 繁殖経営への新規就業を促進するため、初期投資の負担軽減に向けた施設整備等を支援する。 ・畜産インターンシップ制度の仕組みづくり ・独立就農者に対する畜舎新築・改修等の助成 など | 畜産技術室 |
| 5 肉用牛競争力強化対策事業 | 374,698 (317,176) | 基幹的な畜産経営体の確保・育成を図るため、畜産クラスター計画に基づく規模拡大などを支援する。 【新】 参入企業が実施する公共牧場での牛舎整備への助成 など | 畜産技術室 |
| 6 肉用牛生産基盤拡大支援事業 | 1,336,681 (1,560,270) | 肉用牛の生産基盤を強化するため、繁殖・肥育農家の増頭に繋がる取組等を支援する。 ・繁殖雌牛増頭時の育成費の助成 限度額 4.8万円/頭(成牛導入型)～10.5万円/頭(子牛導入型) ・畜産公社肥育牛預託制度の預託原資の貸付 貸付単価 80万円/頭(素牛預託)～120万円/頭(飼育管理預託) | 畜産技術室 |
| 特 7 肥育・繁殖牛生産性向上緊急対策事業 | 40,251 (0) | 全国トップレベルの肉用牛産地づくりのため、肥育・繁殖技術の指導体制を強化するとともに、飼養環境の改善に向けた設備整備等を支援する。 ・作業効率化・省力化等に向けた施設整備等への助成 など | 畜産技術室 |
| 8 おおいた和牛流通促進対策事業 | 48,747 (56,535) | おおいた和牛の認知度向上と流通拡大を図るため、戦略的なPR対策を実施する。 ・サポーターショップ主体の地域イベント等の開催支援 ・インフルエンサー等を活用した情報発信 など | 畜産振興課 |
| 9 林業事業体強化推進事業 | 186,938 (152,216) | 主伐・再造林を一体的に担う中核林業経営体を育成するため、先端技術を活用した業務の省力化や人材育成などを支援する。 【新】 苗木運搬用ドローンや下刈用アタッチメント等の導入助成 【新】 造林作業員を新規雇用する事業体への社会保険料の助成 など | 林務管理課 |
| 10 主伐・再造林システム構築事業 | 69,133 (74,894) | 林業の成長産業化に向けた森林施業の低コスト化を実現するため、主伐から再造林までの一貫作業システムの導入に取り組む事業体を支援する。 主伐への本格移行に伴う再造林面積の拡大に対応するため、スギ挿し木苗等の供給体制の構築を支援する。 【新】 コンテナ苗の増産に向けた生産資材等の助成 | 森林整備室 |

令和2年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

| 事業名 | 令和2年度 当初要求額 <small>〔前年度7月補正後 予算額〕</small> | 事業概要 | 所管課 |
|--------------------------------|---|--|---------------------|
| 11 再造林促進事業 | 646,120 (588,000) | 森林の公益的機能の確保に向け、主伐後の確実な再造林を推進するため、製材業界等と連携し、国庫補助に上乗せして助成する。 ・補助対象 植樹本数 1,000本以上2,000本以下（スギ1ha当たり） ・補助率 国51% 県32% 業界5% 森林所有者12% 【新】ヒノキ植栽を推進するため、新栄合板工業株式会社からの寄附金を活用し、ヒノキ苗木の購入経費などに対し助成する。 | 森林整備室 |
| 12 林業専用道整備促進事業 | 785,760 (155,760) | 素材生産コストの低減を図るため、木材等のトラック運搬が可能な林業専用道の開設を支援する。 【新】林業専用道の耐久力強化に向けた路床改良等への助成 【新】豪雨等で機能が低下した法面強化等への助成 など | 林務管理課 |
| 13 原木中間集積地整備事業 | 55,778 (54,544) | 原木流通の効率化による森林所有者の利益向上等を図るため、大型工場等への原木直送システムの構築を支援する。 ・原木中間集積地の整備 【特】大規模化・多様化する需要者ニーズに対応するため、市場等の広域連携体制の構築を支援する。 | 林産振興室 |
| 14 特 資源造成型栽培漁業推進事業 | 76,649 (0) | 水産資源を早期に回復させるため、放流魚種（9魚種）ごとの資源管理目標を設定するとともに、目標達成に向けた体長制限の強化など漁業者の自主規制のレベルに応じた種苗放流の段階的支援を実施する。 | 水産振興課 |
| 15 種苗生産施設整備事業 | 789,763 (67,800) | 放流用種苗生産施設の生産性向上を図るため、老朽化した種苗施設（大分県漁業公社国東事業場）の建替を行う。 ・実施内容 実施設計、取水管等の設置工事 ・竣工予定 令和4年度 | 水産振興課 |
| 16 養殖マグロ成長産業化推進事業 | 48,839 (38,159) | 今後の増産が期待できる養殖マグロの振興を図るため、赤潮の影響を受けにくい、大分方式の深層型養殖生け簀などを活用した養殖技術の確立に取り組む。 【特】カキの赤潮浄化能力を用いた資源循環型カキ養殖手法の確立 | 漁業管理課 |
| 17 新 ヒラメ養殖業生産体制強化支援事業 | 12,550 (0) | 本県のヒラメ養殖の生産拡大を図るため、成長促進効果が認められた緑色LEDの現場実装や赤潮の防除体制の構築に対し助成する。 【特】緑色LED灯具の整備 ・赤潮発生時の水質維持に向けた地下海水の導入設備の整備 | 水産振興課 |
| 18 沿岸漁場基盤整備事業 | 1,084,245 (1,375,978) | 大分県沿岸水域の漁業生産力の増大及び漁場環境の保全を図るため、魚礁施設や増殖施設などを整備する。 【新】ヒジキ増産に向けた増殖礁等の整備 | 水産振興課 |
| 19 スマート農業普及拡大事業 | 10,602 (15,419) | 農業の省力化・高品質化を図るため、ICT等の先端技術を活用したスマート農業の実証等に取り組む。 ・普及実証 圃場管理システム研修 等 ・研究開発 高精度GPS測位による自動操舵技術 など | 地域農業振興課 |
| 20 特 「ベリーツ」ブランド確立対策事業 等 | 58,939 (0) | 県オリジナルいちご「ベリーツ」のブランド確立のため、高品質化等に向けた生産対策やギフトアイテムを中心とした流通・販売対策に取り組む。 ・高収益モデルとなる実証圃の設置 ・経営規模等に応じた施設・設備整備や資材導入への助成 ・高級果実専門店等への販促活動の強化 など | おおいブランド推進課 園芸振興課 |

令和2年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

| 事業名 | 令和2年度 当初要求額 <small>〔前年度7月補正後 予算額〕</small> | 事業概要 | 所管課 |
|-----------------------------|---|---|-------------|
| 21 「おおいたの有機」産地づくり加速化事業 | 27,772 (24,302) | 有機農業の産地拡大と事業者の経営力強化を図るため、トップランナー（大規模経営体）の連携による共同出荷体制の整備を進めるとともに、県産有機農産物の認知度向上などに取り組む。 ・生産者や料理関係者等が一体となった消費拡大運動の展開 | 地域農業振興課 |
| 22 特 G A Pを活かす産地育成事業 | 13,232 (0) | 農産物等に対する安全・安心の確保、農業生産の安全性確保や経営改善等を図るため、J G A Pの認証取得を促進する。 ・団体認証の取得に向けた準備経費への助成 ・J G A Pの取組を通じた経営改善効果等の見える化 など | 地域農業振興課 |
| 23 食品企業連携産地拡大推進事業 | 184,927 (355,174) | 食品企業のニーズに対応した加工業務用農産物の産地育成を加速するため、産地と食品企業との契約取引などを支援する。 【新】 大型鉄製コンテナ等の整備助成 【特】 一次加工品の開発に向けた機械レンタル等への助成 など | おおいたブランド推進課 |
| 24 新 園芸品目等広域流通体制整備事業 | 47,000 (0) | 園芸品目等の効率的な大量輸送やモーダルシフトを進めるため、大分青果センターを拠点とした広域流通体制を構築する。 ・R O R O船に対応した冷蔵シャーシ等の導入助成 など | おおいたブランド推進課 |
| 25 しいたけ消費拡大推進事業 | 34,702 (30,878) | 日本一の大分しいたけのブランド力を維持・向上させるため、生産者と流通事業者等が一体となって行う、新たな消費者層の獲得などに向けた取組を支援する。 ・クリエイター等を活用した新たな切り口によるP R展開の本格化 【特】 乾しいたけの粉末製造機等の導入助成 など | 林産振興室 |
| 26 県産水産物流通拡大推進事業 | 12,097 (12,157) | 県産水産物の流通拡大を図るため、かぼす養殖魚など戦略魚種の販売促進活動に要する経費に対し助成するとともに、「おおいた県産魚の日」（毎月第4金曜日）を中心に業界が一体となって行う消費拡大の取組などを支援する。 ・関東圏で県産魚を周年販売するパートナーシップ量販店との連携 ・料理人等が使いやすい一次加工品の販促強化 など | 漁業管理課 |
| 27 農林水産物輸出需要開拓事業 | 43,705 (39,969) | 海外の市場を取り込み農林水産業者の所得向上を図るため、輸出相手国・品目・取引量の拡大を基本に、ブランドおおいた輸出促進協議会が行う戦略的な輸出展開を支援する。 【特】 中国への養殖ブリ輸出に必要な放射能検査体制の構築 【特】 輸出にチャレンジする生産者へのトライアル出荷助成 など | おおいたブランド推進課 |
| 28 特 新規就農者負担軽減対策事業 | 65,890 (0) | 新規就農者の確保・育成を加速するため、就業初期の負担軽減などを支援する。 ・就農初期の経営安定に向けた収入補てん制度の仕組みづくり ・妊娠・出産時における代替労働力の確保支援 など | 新規就業・経営体支援課 |
| 29 女性就農者確保対策事業 | 48,631 (19,225) | 女性就農者を確保するため、県内各地で活躍する女性農業者の情報発信や就農に関心を持つ女性向けのセミナー等を開催するとともに、女性が働きやすい環境づくりに取り組む経営体を支援する。 ・就農セミナーやインターンシップの開催 ・女性向け農機具や省力化設備等の導入助成 など | 新規就業・経営体支援課 |
| 30 特 農福連携推進事業 | 1,800 (0) | 農業分野における障がい者の活躍を促進するため、農福連携を導入する農家の拡大に取り組む。 ・農福連携を実践する先進事例の現地研修会の開催 ・農家への農福連携アドバイザーの派遣 など | 新規就業・経営体支援課 |

令和2年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

| 事業名 | 令和2年度 当初要求額 <small>〔前年度7月補正後 予算額〕</small> | 事業概要 | 所管課 |
|--|---|--|------------|
| 31 乾しいたけ新規参入者支援事業 | 35,892 (35,381) | 日本一の乾しいたけ生産技術の継承に向け、しいたけ版ファーマーズスクールを設置し、給付金を交付するとともに、生産施設の整備を支援する。 ・リース団地整備やほだ木造成等の助成 など | 林産振興室 |
| 32 中山間地域等直接支払事業 | 2,134,973 (1,812,496) | 高齢化や人口減少が著しい中山間地域の多面的機能の維持保全や棚田地域の持続的発展などを図るため、中山間地域等直接支払交付金制度の活用により、集落ぐるみでの農業生産活動等を支援する。 ・第5期対策 令和2～6年度 | 地域農業振興課 |
| 33 集落営農構造改革対策事業 | 84,240 (81,589) | 担い手不在集落への対応等を広域エリアで総合的にサポートするため、地域農業経営サポート機構の運営経費に対し助成するほか、集落営農法人の経営力強化に向けた法人再編を推進する。 【特】地域農業経営サポート機構の新設 2機構 【特】集落営農組織連携コーディネーター（仮称）の設置 など | 農地活用・集落営農課 |
| 34 鳥獣被害総合対策事業 | 759,987 (759,816) | 野生鳥獣による農林作物被害の軽減を図るため、狩猟者確保対策、捕獲対策、集落全体で行う予防対策を総合的に支援する。 【特】狩猟者の捕獲技術等の底上げを担う次世代リーダーの育成 【新】LPWAを活用した山間部等でのシカ捕獲の実証 など | 森との共生推進室 |
| 35 市町村森林管理体制整備支援事業 | 40,536 (44,586) | 森林経営管理制度の円滑な実施を図るため、市町村の体制構築を支援する。 ・県が保有する森林計画図等の情報更新と市町村への提供 ・森林GIS研修等の実施 | 林務管理課 |
| 36 災害に強い森林づくり推進事業 | 72,659 (79,420) | 災害に強い森林づくりを推進するため、河川沿いや尾根・急傾斜地の人工林の広葉樹林化等に向けた対策を実施する。 【新】植栽木のシカ被害等で土砂流出の恐れがある再造林地の整備 | 森林整備室 |
| 37 予防治山事業 | 1,172,640 (711,705) | 山腹崩壊危険地や浸食などの兆しのある溪流等の荒廃を防止するため、治山施設の整備を実施する。 【新】中津市耶馬溪町金吉川流域の山腹斜面の危険性調査 | 森林保全課 |
| 38 全国育樹祭開催準備事業 | 84,468 (63,500) | 健全で活力ある森林を育て、次の世代へ引き継ぐことの大切さを伝えるため、令和3年度に本県で開催される第45回全国育樹祭に向けた準備を実施する。 ・実施計画等の策定 ・お手入れ行事の会場整備 など | 森との共生推進室 |
| 39 地 姫島新規漁業就業者確保支援事業 | 5,320 (0) | 姫島村の基幹産業である水産業の新規就業者を確保するため、漁業体験ツアーの造成や姫島村の魅力を伝えるPR動画の作成などに取り組む。 | 水産振興課 |
| 40 地 宇目くり産地拡大スタートアップ事業 | 2,400 (0) | 佐伯市宇目における「くり」の生産振興を図るため、水田を活用した栽培モデル圃場の設置や生産者の確保・育成に向けた講習会などを実施する。 | 園芸振興課 |

令和2年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

| 事業名 | 令和2年度 当初要求額 <small>〔前年度7月補正後 予算額〕</small> | 事業概要 | 所管課 |
|---------------------------------|---|--|-------|
| 41 地 酸素発生機導入による養 殖ヒラメの経営強化事業 | 5,122 (0) | 佐伯市蒲江における養殖ヒラメの生産振興を図るため、低コストで高濃度な酸素発生機の導入を支援する。 | 水産振興課 |

※ 地 は「新規事業」、特 は「令和挑戦枠事業」、地 は「地域課題対応枠事業」

令和2年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

| 所管課 | 事業名 | 廃止理由 | 元年度 7月補正後 予算額 |
|---------------|--------------------------|--|---------------------|
| 1 地域農業振興課 | 漁業調査船代船建造事業 | <ul style="list-style-type: none"> 平成29～令和元年度の3か年事業として実施 漁業調査船「豊洋」の代船が令和元年7月末に竣工したため廃止 | 344,697 |
| 2 新規就業・経営体支援課 | 農福連携農業労働力マッチング支援事業 | <ul style="list-style-type: none"> 平成29～令和元年度の3か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 農福連携を実践する農家を拡大するため、先進事例の現地研修会等を実施する「農福連携推進事業」に組み替えて要求 | 1,810 |
| 3 おおいたブランド推進課 | 県産いちご「ベリーツ」産地・流通拡大対策事業 | <ul style="list-style-type: none"> 平成30～令和元年度の2か年事業として実施 事務事業評価結果（C評価）を踏まえ廃止 生産技術の高度化や品質向上等を支援する「「ベリーツ」ブランド確立対策事業」に組み替えて要求 | 31,818 |
| 4 園芸振興課 | 園芸産地スマート化推進事業 | <ul style="list-style-type: none"> 平成29～令和元年度の3か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 | 26,213 |
| 5 畜産振興課 | 畜産農場HACCP等認証取得推進事業 | <ul style="list-style-type: none"> 平成29～令和元年度の3か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 | 3,170 |
| 6 林務管理課 | 木材生産コスト低減推進モデル事業 | <ul style="list-style-type: none"> 平成29～令和元年度の3か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 | 20,634 |
| 7 林務管理課 | 森林整備地域活動支援事業 | <ul style="list-style-type: none"> 平成14～令和元年度までの事業として実施 森林環境譲与税を活用した市町村事業として実施するため廃止 | 7,580 |
| 8 林産振興室 | 森林認証材供給体制整備事業 | <ul style="list-style-type: none"> 平成30～令和元年度の2か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 | 2,847 |
| 9 森林整備室 | 災害に強い森林づくり推進事業（間伐放置林の整備） | <ul style="list-style-type: none"> 平成30～令和元年度の2か年事業として実施 森林環境譲与税を活用した市町村事業として実施するため廃止 | 3,638 |
| 10 水産振興課 | ヒラメ陸上養殖生産振興事業 | <ul style="list-style-type: none"> 平成29～令和元年度の3か年事業として実施 所期の目的を達成したため廃止 緑色LED灯具の現場実装等を支援する「ヒラメ養殖業生産体制強化支援事業」に組み替えて要求 | 11,650 |